令和7年度 技術・家庭科(家庭分野)

授業改善推進プラン

大田区立馬込東中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・生活や技術に対しての関心をもち、意欲的な取り組みが見られる。
- ・基本的な生活能力を実践的に活かせるように身近な生活と結びつけることができた。
- ・製作や実習に際し、作業工程手順をイメージすることや基本的な技能が身についた。
- ・ノートの取り方を工夫し、学習のまとめを行える習慣が定着した。
- ・視聴覚教材、ICT 機器の活用により学習効果を高めることができた。

(2) 課題

- ・製作や実習の際には、協働作業を大切にし、課題解決に主体的に取り組む態度を養う。
- ・製作の際は、作業工程別に進度を可視化することで効率を上げ達成感を得られるようにする。
- ・授業ごとに製作や実習の記録を残すことで、生徒の自主性や主体性をより高めるようにする。
- ・パソコンを活用して調べ学習等、効率的に行えるようにし、プレゼンテーション能力を高める。
- ・持続可能な社会の構築の視点から、環境保全に寄与する態度を身に付けられるよう育成する。
- ・安全面・衛生面に十分な配慮をしつつ調理実習を行っていく。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率(経年比較) 実施教科ではない。

(2) 分析(観点別)

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
衣服の着用、洗濯、手入れについて理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。	中学生の食生活と栄養について課題を見つけ、その解決を目指して工夫している。製作に必要な基本的な技能を身に着け、安全に作業することができる。	小学校の学習を振り返り、3 年間の見通しをもって学習に取り組もうとしている。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	衣生活や住生活を豊かにする ための製作品を考え、製作計画 や方法について工夫している。	

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
-------	----------	---------------

幼児の生活と家族、消費生活、環境とのかかわりについて理解し、基本的な知識を身に付	, . , . ,	自分の成長や生活は、家族や それに関わる人々に支えられて きたことに気付いている。
けている。		

3 授業改善ポイント(観点別)

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
中学生に必要な栄養を満たす 食事について理解するととも に、地域の食文化について理解 するとともに、日常食や地域の 食材を生かした調理に関する基 本的な知識を身に付ける。	うにする。製作の際は、手順書 を読み解き、立体をイメージし	ついて関心をもって学習活動に 取り組み、衣生活をよりよくし

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに適切に選択できるよう	ために料理や食品の組み合わせができるようにする。製作に必要な技術を身に着け、作業効率も意識しながら、安全に布を用	自分の食生活に関心をもち、 健康によい食習慣について考 え、日常生活で実践する。家族 や地域の人々と協働し、住居の 快生活の実現に向けて、住居の 機能と安全な住まい方につい て、工夫し創造し、実践する力 を身に付ける。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
に関する知識を身に付ける。自	幼児の遊びや幼児の発達と家族との関わりなどについて理解を深める。環境に配慮した消費生活について課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。	幼児の生活と家族について関心をもって学習活動に取り組み、よりよい生活の実現に向けて、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、創造し、実践する力を身に付ける。